

評価結果の公表

施策名 商業の活性化と地域資源を生かす観光の推進

1 第6次大府市総合計画における位置づけ、担当課

健康領域	みらいの健康
政策	活力とにぎわいがあふれるまち
施策	商業の活性化と地域資源を生かす観光の推進
主管部局	産業振興部
主管課	商工労政課
関係課	都市計画課、商工労政課

2 施策が目指す大府市の姿

内容	駅周辺を中心にやる気のある事業者がそれぞれ地域に愛される店舗経営に取り組むとともに、地域コミュニティに積極的に参画することで駅周辺が活性化し、にぎわいと活気があふれるまちになっています。また、地域資源の掘り起こしと磨き上げを行うことで、郷土愛とおもてなしの心の醸成につながり、まちの魅力が高まるとともに人々が訪れたいまちになっています。
----	--

3 令和2年度 施策フルコスト（単位：千円）

歳出（使ったお金）	R 2決算	R 3予算
(1)人件費	29,533	0
(2)事業費	1,179,690	76,225
フルコスト（歳出合計）	1,212,704	76,225
歳入（お金の出所）	R 2決算	R 3予算
(1)国庫支出金（国から出たお金）	644,991	0
(2)県支出金（愛知県から出たお金）	99,355	1,500
(3)市債（市の借金）	0	0
(4)その他特定財源（使い途が決まっているお金）	394,869	4,868
(5)一般財源（市税収入など）	40,475	69,857
歳入合計	1,179,690	76,225

4 「みらいの健康」指標（施策評価指標）

有効性指標 1

指標名	「駅周辺のにぎわいづくりに満足している」市民の割合										単位	%	
											現状値	22.5	
年度	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9	R 10	R 11	R 12		
計画値	25.0	25.0	28.0	28.0	31.0	31.0	34.0	34.0	37.0	37.0	40.0		
実績値	21.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
算定式、データの出所等	市民意識調査の「駅周辺のにぎわいづくり」に対する満足度で「満足」又は「おおむね満足」と答えた市民の割合												
計画値、実績値の推移に関する分析と評価	令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大により、駅周辺のにぎわい創出事業を中止しました。駅周辺のにぎわいの創出に向けては、ハードとソフト両方の施策を展開していく必要があります。												

有効性指標 2

指標名	「市内で買い物がしやすい環境に満足している」市民の割合										単位	%	
											現状値	44.4	
年度	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9	R 10	R 11	R 12		
計画値	47.5	47.5	50.0	50.0	52.5	52.5	55.0	55.0	57.5	57.5	60.0		
実績値	47.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
算定式、データの出所等	市民意識調査の「市内で買い物がしやすい環境」に対する満足度で「満足」又は「おおむね満足」と答えた市民の割合												
計画値、実績値の推移に関する分析と評価	住居周辺の商業施設の有無で指標の実績値が変化すると思われます。法的、物理的に商業施設の立地が困難な地域もあるため、本指標の実績を高めるにはソフト事業も併せて展開していく必要があると考えます。												

評価結果の公表

施策名 商業の活性化と地域資源を生かす観光の推進

有効性指標 3

指標名	観光入込客数										単位	人
											現状値	120,000.0
年度	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9	R 10	R 11	R 12	
計画値	120,900.0	121,800.0	122,700.0	123,600.0	124,500.0	125,400.0	126,300.0	127,200.0	128,100.0	129,000.0	130,000.0	
実績値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
算定式、データの出所等	愛知県観光入込客統計調査における観光入込客数（つつじまつりと産業文化まつりの集計。盆梅展と七福神めぐりは一月の客数が基準以下のため集計対象外。げんきの郷、健康の森公園利用者も旅行者と日常利用者の判別が不可能のため集計対象外）											
計画値、実績値の推移に関する分析と評価	令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大により、つつじまつり、産業文化まつり共に中止しました。											

事務事業名	課名	フルコスト (前年度比)	最重要指標		評価点	
商業団体等育成事業	商工労政課	9,412 (9,412)	指標名	商業団体支援事業数	妥当性	A
			単年度計画値	8.0	有効性	A
			単年度実績値	6.0		
			単年度達成率	75.0%		
			最終目標に対する達成率	75.0%	効率性	A
事務事業の方向性						
A：拡大 にぎわいのあるまちづくりに向けては地域の商店に活力が必要です。引き続き大府商工会議所や地元商店と連携してにぎわい溢れるまちづくりに注力していきたいと考えます。						
事務事業名	課名	フルコスト (前年度比)	最重要指標		評価点	
新型コロナウイルス感染症対策事業者支援事業	商工労政課	206,261 (206,261)	指標名	休業協力金の交付件数	妥当性	A
			単年度計画値	300.0	有効性	A
			単年度実績値	335.0		
			単年度達成率	111.7%		
			最終目標に対する達成率	-	効率性	A
事務事業の方向性						
A：拡大 新型コロナウイルス感染症はしばらくの間終息が困難かと思われるため、引き続き事業者を支援する必要があります。						
事務事業名	課名	フルコスト (前年度比)	最重要指標		評価点	
おおぶ元気商品券事業	商工労政課	941,093 (941,093)	指標名	参加事業所数	妥当性	A
			単年度計画値	400.0	有効性	A
			単年度実績値	427.0		
			単年度達成率	106.8%		
			最終目標に対する達成率	-	効率性	A
事務事業の方向性						
A：拡大 新型コロナウイルス感染症の影響はしばらく終息が困難と思われます。引き続き事業者への支援が必要です。						

評価結果の公表

施策名 商業の活性化と地域資源を生かす観光の推進

事務事業名	課名	フルコスト (前年度比)	最重要指標		評価点	
駅周辺にぎわい創出事業	都市計画課	14,340 (14,340)	指標名	駅周辺まちづくり会議等の開催回数	妥当性	B
			単年度計画値	8.0	有効性	B
			単年度実績値	7.0		
			単年度達成率	87.5%	効率性	B
			最終目標に対する達成率	87.5%		
事務事業の方向性						
A：拡大 駅周辺のまちづくりに関する基本方針、駅周辺の活性化に繋がる都市空間の在り方、更には整備の方向性を定めることを目的に「大府駅周辺まちづくり計画」の策定を目指しています。						
事務事業名	課名	フルコスト (前年度比)	最重要指標		評価点	
観光推進事業	商工労政課	8,221 (8,221)	指標名	つつじまつり来場者数	妥当性	A
			単年度計画値	31,500.0	有効性	A
			単年度実績値	0.0		
			単年度達成率	-	効率性	A
			最終目標に対する達成率	-		
事務事業の方向性						
A：拡大 単にイベントを開催するのではなく、目的を確実に設定、共有して取り組んで行く必要があります。						
事務事業名	課名	フルコスト (前年度比)	最重要指標		評価点	
産業文化まつり事業	商工労政課	239 (239)	指標名	来場者数	妥当性	A
			単年度計画値	90,500.0	有効性	A
			単年度実績値	0.0		
			単年度達成率	-	効率性	A
			最終目標に対する達成率	-		
事務事業の方向性						
A：拡大 市民が多く来場する事業であり、引き続きの実施が求められています。						
事務事業名	課名	フルコスト (前年度比)	最重要指標		評価点	
健康にぎわいステーション事業	商工労政課	33,138 (33,138)	指標名	来館者数	妥当性	A
			単年度計画値	51,000.0	有効性	A
			単年度実績値	35,593.0		
			単年度達成率	69.8%	効率性	A
			最終目標に対する達成率	67.2%		
事務事業の方向性						
A：拡大 健康、観光、グルメの発信拠点として認知されるような取組が必要です。						

評価結果の公表

施策名 商業の活性化と地域資源を生かす観光の推進

6 施策の事後評価

現状認識 (施策を とりまく状況 の変化や課題 等)	令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大により、多くの関連事業を中止しました。 新型コロナウイルス感染症の影響がさらに長期化すれば、今後、撤退や廃業等を迫られる店舗等も出てくる ことが予想されます。
施策の推進 に向けた 今後の方針	新型コロナウイルス感染症により影響を受けている事業者への支援と併せて、感染症収束後の事業を検討 ・準備して、商業・観光の活性化を図りたいと考えています。

評価結果の公表

施策名 基幹産業である製造業の育成、支援と雇用環境の整備

1 第6次大府市総合計画における位置づけ、担当課

健康領域	みらいの健康
政策	活力とにぎわいがあふれるまち
施策	基幹産業である製造業の育成、支援と雇用環境の整備
主管部局	産業振興部
主管課	商工労政課
関係課	商工労政課

2 施策が目指す大府市の姿

内容	企業立地が進み、「大府市中小企業の振興でまちを元気にする条例」に基づいた取組の推進により、地域経済が活性化するとともに、ものづくり中小企業が元気に事業を営めるまちになっています。また、働き手がワーク・ライフ・バランスを実現した暮らしができるまちになっています。
----	--

3 令和2年度 施策フルコスト（単位：千円）

歳出（使ったお金）	R 2決算	R 3予算
(1)人件費	46,473	0
(2)事業費	441,562	494,722
フルコスト（歳出合計）	432,289	494,722
歳入（お金の出所）	R 2決算	R 3予算
(1)国庫支出金（国から出たお金）	1,325	1,368
(2)県支出金（愛知県から出たお金）	31,846	114,464
(3)市債（市の借金）	0	0
(4)その他特定財源（使い途が決まっているお金）	127,829	83,134
(5)一般財源（市税収入など）	280,562	295,756
歳入合計	441,562	494,722

4 「みらいの健康」指標（施策評価指標）

有効性指標 1

指標名	市の支援制度を活用して工場の新設や増設を行った企業数										単位	社
											現状値	28.0
年度	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9	R 10	R 11	R 12	
計画値	32.0	36.0	40.0	44.0	48.0	52.0	56.0	60.0	64.0	68.0	70.0	
実績値	30.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
算定式、データの出所等	市の支援制度を活用して工場の新設や増設を行った企業数（延べ）											
計画値、実績値の推移に関する分析と評価	新型コロナウイルス感染症の影響を少なからず受けており、着工時期の遅れや投資計画の見直しをする企業が複数出てきたことにより計画値の達成ができませんでした。											

有効性指標 2

指標名	製造品出荷額等										単位	億円
											現状値	1,053.0
年度	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9	R 10	R 11	R 12	
計画値	1,090.0	1,130.0	1,180.0	1,220.0	1,260.0	1,300.0	1,340.0	1,380.0	1,420.0	1,460.0	1,500.0	
実績値	1,252.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
算定式、データの出所等	工業統計調査における製造品出荷額等											
計画値、実績値の推移に関する分析と評価	令和2年の工業統計調査は令和元年の実績値が反映されるため、新型コロナウイルス感染症の影響が大きく出てはいない状況です。											

評価結果の公表

施策名 基幹産業である製造業の育成、支援と雇用環境の整備

有効性指標 3

指標名	「市内で働く場所・機会に満足している」市民の割合										単位	%
											現状値	29.0
年度	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9	R 10	R 11	R 12	
計画値	33.0	33.0	36.5	36.5	40.0	40.0	43.5	43.5	47.0	47.0	50.0	
実績値	29.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
算定式、データの出所等	市民意識調査の「市内で働く場所・機会」に対する満足度で「満足」又は「おおむね満足」と答えた市民の割合											
計画値、実績値の推移に関する分析と評価	市内企業では数年前から求人難の状況が続いています。非常に多くの企業で雇用したいという意思がありますが、人材確保が出来ていない状況です。本指標の満足度が上がっていない要因は、求人と求職の職種の不マッチが発生していることだと思われます。											

事務事業名	課名	フルコスト (前年度比)	最重要指標		評価点	
産業立地促進 奨励事業	商工労政課	292,870 (292,870)	指標名	奨励措置の指定数	妥当性	A
			単年度計画値	2.0	有効性	A
			単年度実績値	0.0		
			単年度達成率	-		
			最終目標に対する達成率	-	効率性	A
事務事業の方向性						
A：拡大 税収と雇用の確保に向けて企業立地を進めていく必要があると考えます。						
事務事業名	課名	フルコスト (前年度比)	最重要指標		評価点	
ウェルネスバ レー推進事業	ウェルネスバ レー推進課	34,555 (34,555)	指標名	ウェルネスバレー推進協議会の開催	妥当性	A
			単年度計画値	1.0	有効性	A
			単年度実績値	1.0		
			単年度達成率	100.0%		
			最終目標に対する達成率	100.0%	効率性	A
事務事業の方向性						
A：拡大 ウェルネスバレー地区の更なる進化のため、現在の取組を充実させていきます。また、地域の特徴を活かしつつ、知多半島の食材が揃う全国最大級の直売所「げんきの郷」や農業特産物なども活かしつつ、高付加価値農業を通じた市民の健康長寿を「食」と「農」から実現することを検討していきます。						
事務事業名	課名	フルコスト (前年度比)	最重要指標		評価点	
新事業創出支 援事業	商工労政課	10,189 (10,189)	指標名	市補助制度の活用事業所数	妥当性	A
			単年度計画値	35.0	有効性	A
			単年度実績値	31.0		
			単年度達成率	88.6%		
			最終目標に対する達成率	-	効率性	A
事務事業の方向性						
A：拡大 新型コロナウイルス感染症により甚大な被害を受けている中小企業を引き続き支援していく必要があります。						

評価結果の公表

施策名 基幹産業である製造業の育成、支援と雇用環境の整備

事務事業名	課名	フルコスト (前年度比)	最重要指標		評価点	
中小企業金融 支援事業	商工労政課	50,404 (50,404)	指標名	公的融資制度の利用件数	妥当性	A
			単年度計画値	80.0	有効性	A
			単年度実績値	38.0		
			単年度達成率	47.5%	効率性	A
			最終目標に 対する達成率	-		
事務事業の方向性						
A：拡大 新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受ける中小企業を支えるために継続した支援が求められています。						
事務事業名	課名	フルコスト (前年度比)	最重要指標		評価点	
雇用環境整備 事業	商工労政課	35,466 (35,466)	指標名	就職フェア参加者数	妥当性	A
			単年度計画値	400.0	有効性	A
			単年度実績値	372.0		
			単年度達成率	93.0%	効率性	A
			最終目標に 対する達成率	-		
事務事業の方向性						
A：拡大 企業の雇用対策への支援が求められており、継続的な実施が必要です。						
事務事業名	課名	フルコスト (前年度比)	最重要指標		評価点	
雇用促進事業	商工労政課	8,805 (8,805)	指標名	大府市就業支援センターを通じた就職者数	妥当性	A
			単年度計画値	370.0	有効性	A
			単年度実績値	211.0		
			単年度達成率	57.0%	効率性	A
			最終目標に 対する達成率	-		
事務事業の方向性						
A：拡大 企業の求人支援と併せて、求職者への支援も継続的に取り組んでいくべきです。						

6 施策の事後評価

現状認識 (施策を とりまく状況 の変化や課題 等)	令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響が大きく、中小企業の業績悪化が発生しました。年度後半には自動車産業を中心に復調の兆しも見え始めてきました。
施策の推進 に向けた 今後の方針	中小企業の新事業展開や販路開拓の支援策を検討するとともに、人材確保支援も継続的に取り組んでいく必要があります。

評価結果の公表

施策名 地域特性を生かした都市近郊農業の推進

1 第6次大府市総合計画における位置づけ、担当課

健康領域	みらいの健康
政策	活力とにぎわいがあふれるまち
施策	地域特性を生かした都市近郊農業の推進
主管部局	産業振興部
主管課	農政課
関係課	農政課、商工労政課

2 施策が目指す大府市の姿

内容	適切に管理された農業生産基盤のもと、農業を支える多様な担い手の確保・育成や担い手への農地集積が進められています。また、6次産業化などにより農畜産物に付加価値を与え、安定した農業経営が営まれるとともに、市民と農業者の交流や地産地消が進み、地域特性を生かした都市近郊農業が盛んなまちになっています。
----	---

3 令和2年度 施策フルコスト（単位：千円）

歳出（使ったお金）	R 2決算	R 3予算
(1)人件費	57,360	0
(2)事業費	195,002	214,846
フルコスト（歳出合計）	174,193	214,846
歳入（お金の出所）	R 2決算	R 3予算
(1)国庫支出金（国から出たお金）	0	0
(2)県支出金（愛知県から出たお金）	30,320	29,077
(3)市債（市の借金）	0	0
(4)その他特定財源（使い途が決まっているお金）	2,288	1,777
(5)一般財源（市税収入など）	162,394	183,992
歳入合計	195,002	214,846

4 「みらいの健康」指標（施策評価指標）

有効性指標 1

指標名	担い手への農地集積面積										単位	ha	
											現状値	235.0	
年度	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9	R 10	R 11	R 12		
計画値	236.5	238.0	239.5	241.0	242.5	244.0	245.5	247.0	248.0	249.0	250.0		
実績値	214.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
算定式、データの出所等	「担い手の農地利用集積状況調査」における利用集積面積												
計画値、実績値の推移に関する分析と評価	市街化編入による大規模な農用地地域の除外があったことなどにより、計画値に至りませんでした。												

有効性指標 2

指標名	農業産出額等										単位	千円	
											現状値	312.0	
年度	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9	R 10	R 11	R 12		
計画値	315.0	317.0	320.0	322.0	325.0	327.0	330.0	332.0	335.0	337.0	340.0		
実績値	391.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
算定式、データの出所等	「農林水産省の市町村別農業産出額（推計）の値」 + 「6次産業化事業に取り組む事業者の売上高」												
計画値、実績値の推移に関する分析と評価	農林業センサスの結果より、消費者に直接販売する農業者が増えていることもあり、地の利を活かした都市近郊農業が推奨されることにより、実績値が計画値を大幅に上回ったと考えられます。												

評価結果の公表

施策名 地域特性を生かした都市近郊農業の推進

有効性指標 3

指標名	「地元で採れた食材・食品を食べることに取り組んでいる」市民の割合										単位	%
											現状値	60.3
年度	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9	R 10	R 11	R 12	
計画値	61.0	61.0	62.0	62.0	63.0	63.0	64.0	64.0	64.5	64.5	65.0	
実績値	57.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
算定式、データの出所等	市民意識調査で「できる限り、地元で採れた食材・食品を食べることに積極的に」又は「ある程度」取り組んでいると答えた市民の割合											
計画値、実績値の推移に関する分析と評価	新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、地産地消を啓発する場が減ったため、計画値に至りませんでした。今後は地産地消を推進するため、新しい生活様式に対応した講座や地域と連携したイベントの開催を検討する必要があります。											

事務事業名	課名	フルコスト (前年度比)	最重要指標		評価点	
多様な担い手育成事業	農政課	21,906 (21,906)	指標名	認定新規就農者数（令和2年度からの累計）	妥当性	A
			単年度計画値	1.0	有効性	A
			単年度実績値	2.0		
			単年度達成率	200.0%		
			最終目標に対する達成率	18.2%	効率性	B
事務事業の方向性						
A：拡大 健耕サポーターや農福連携により市民の力を活用して労働力不足に悩む農家の負担軽減を図ることや国の制度を活用して新規就農者を支援することが必要です。						
事務事業名	課名	フルコスト (前年度比)	最重要指標		評価点	
営農振興事業	農政課	23,804 (23,804)	指標名	認定農業者数	妥当性	A
			単年度計画値	66.0	有効性	B
			単年度実績値	59.0		
			単年度達成率	89.4%		
			最終目標に対する達成率	70.2%	効率性	B
事務事業の方向性						
A：拡大 農業者の営農意欲の増進、農業経営の安定等健全な農業の発展に寄与するため、引き続き農業者への支援が必要です。						
事務事業名	課名	フルコスト (前年度比)	最重要指標		評価点	
農業環境整備事業	農政課	6,715 (6,715)	指標名	有害鳥獣捕獲数	妥当性	A
			単年度計画値	120.0	有効性	A
			単年度実績値	198.0		
			単年度達成率	165.0%		
			最終目標に対する達成率	132.0%	効率性	B
事務事業の方向性						
A：拡大 有害鳥獣の駆除や畜産の環境衛生整備は、農業経営の安定化を図るため継続して実施します。						

評価結果の公表

施策名 地域特性を生かした都市近郊農業の推進

事務事業名	課名	フルコスト (前年度比)	最重要指標		評価点	
			指標名			
農業委員会活動指導事業	農業委員会事務局	26,432 (26,432)	指標名	遊休農地面積	妥当性	B
			単年度計画値	15.8	有効性	B
			単年度実績値	18.1		
			単年度達成率	87.3%		
			最終目標に対する達成率	-	効率性	B
事務事業の方向性						
B：現状のまま継続 担い手へ集積・集約化し、遊休農地の発生防止に努め、有効利用を進めます。						
事務事業名	課名	フルコスト (前年度比)	最重要指標		評価点	
			指標名			
地産地消推進事業	農政課	11,534 (11,534)	指標名	地産地消に関する講座等の開催数	妥当性	B
			単年度計画値	9.0	有効性	B
			単年度実績値	2.0		
			単年度達成率	22.2%		
			最終目標に対する達成率	20.0%	効率性	B
事務事業の方向性						
B：現状のまま継続 地元の農産物の情報発信を積極的に行い、引き続き地産地消を推進していきます。						
事務事業名	課名	フルコスト (前年度比)	最重要指標		評価点	
			指標名			
農業用施設整備事業	農政課	83,802 (83,802)	指標名	累計ため池の耐震対策箇所数	妥当性	A
			単年度計画値	4.0	有効性	A
			単年度実績値	4.0		
			単年度達成率	100.0%		
			最終目標に対する達成率	33.3%	効率性	B
事務事業の方向性						
B：現状のまま継続 県営事業や単独土地改良事業を実施することで、効果的に農業生産基盤の整備および保全を図ります。						

6 施策の事後評価

現状認識 (施策をとりまく状況の変化や課題等)	農業者の減少や高齢化が進み、耕作放棄地が増加することが懸念されます。 新型コロナウイルス感染症拡大により、PR活動やイベント、講座が実施できていません。
施策の推進に向けた今後の方針	担い手への農地集積を促進します。 新しい生活様式に対応したPR活動やイベント、地域と連携した講座を実施し地産地消を推進します。

評価結果の公表

施策名 利便性の高い公共交通ネットワークの形成

1 第6次大府市総合計画における位置づけ、担当課

健康領域	みらいの健康
政策	活力とにぎわいがあふれるまち
施策	利便性の高い公共交通ネットワークの形成
主管部局	都市整備部
主管課	都市計画課
関係課	都市計画課

2 施策が目指す大府市の姿

内容	市民の目的地への円滑な移動や外出を促す機能が強化され、快適で自由に利用できる公共交通ネットワークを形成したまちになっています。
----	---

3 令和2年度 施策フルコスト（単位：千円）

歳出（使ったお金）	R 2決算	R 3予算
(1)人件費	19,220	0
(2)事業費	190,230	350,272
フルコスト（歳出合計）	222,406	350,272
歳入（お金の出所）	R 2決算	R 3予算
(1)国庫支出金（国から出たお金）	0	0
(2)県支出金（愛知県から出たお金）	0	0
(3)市債（市の借金）	0	0
(4)その他特定財源（使い途が決まっているお金）	21,205	660
(5)一般財源（市税収入など）	169,025	349,612
歳入合計	190,230	350,272

4 「みらいの健康」指標（施策評価指標）

有効性指標 1

指標名	「バスや鉄道などの公共交通の整備に満足している」市民の割合										単位	%
											現状値	32.5
年度	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9	R 10	R 11	R 12	
計画値	34.0	34.0	35.5	35.5	36.5	36.5	37.5	37.5	38.5	38.5	40.0	
実績値	34.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
算定式、データの出所等	市民意識調査の「バスや鉄道などの公共交通の整備」に対する満足度で「満足」又は「おおむね満足」と答えた市民の割合											
計画値、実績値の推移に関する分析と評価	市民意識調査の「バスや鉄道などの公共交通の整備」に対する満足度で「満足」又は「おおむね満足」と答えた市民の割合は、34.2%となり、第6次大府市総合計画の現状値32.5%に比べ1.7ポイント上昇しました。名鉄前後駅や東海市上野台への乗り入れの実施やバスロケーションシステムを導入したことによるものと認識しています。											

有効性指標 2

指標名	循環バスの年間利用者数										単位	人
											現状値	197,346.0
年度	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9	R 10	R 11	R 12	
計画値	199,400.0	201,460.0	203,520.0	205,580.0	207,640.0	209,700.0	211,760.0	213,820.0	215,880.0	217,940.0	220,000.0	
実績値	131,349.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
算定式、データの出所等	循環バスの年間利用者数											
計画値、実績値の推移に関する分析と評価	新型コロナウイルス感染症の影響により、循環バスの年間利用者数は131,349人となり、第6次大府市総合計画の現状値197,346人に比べ、約66,000人減少しました。											

評価結果の公表

施策名 利便性の高い公共交通ネットワークの形成

有効性指標 3

指標名	鉄道駅の1日当たり乗車人数（JR大府駅と共和駅の合計）										単位	人
											現状値	24,419.0
年度	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9	R 10	R 11	R 12	
計画値	24,650.0	24,890.0	25,130.0	25,360.0	25,560.0	25,830.0	26,070.0	26,300.0	26,540.0	26,770.0	27,000.0	
実績値	24,554.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
算定式、データの出所等	「おおぶの統計」の値で年間の市内の駅利用者数の1日平均利用者数											
計画値、実績値の推移に関する分析と評価	令和元年度における鉄道駅の1日当たり乗車人数は、JR大府駅で14,756人、JR共和駅で9,798人となり、前年度と比較すると、大府駅では大きな変化はなく、共和駅では約130人増加しました。											

事務事業名	課名	フルコスト (前年度比)	最重要指標		評価点	
公共交通機関事業	都市計画課	139,598 (139,598)	指標名	循環バスの年間利用者数	妥当性	A
			単年度計画値	199,400.0	有効性	B
			単年度実績値	131,349.0		
			単年度達成率	65.9%		
			最終目標に対する達成率	59.7%	効率性	B
事務事業の方向性						
A：拡大 コンパクトプラスネットワークのまちづくりを進める上で、公共交通ネットワークの充実が必要です。						
事務事業名	課名	フルコスト (前年度比)	最重要指標		評価点	
駐車場事業	都市計画課	82,808 (82,808)	指標名	自動車駐車場入庫台数	妥当性	B
			単年度計画値	230,000.0	有効性	A
			単年度実績値	156,553.0		
			単年度達成率	68.1%		
			最終目標に対する達成率	68.1%	効率性	B
事務事業の方向性						
B：現状のまま継続 公共交通の利用者は増えており、駅周辺の駐車場事業は今後の都市交通の在り方を考慮した上では、必要な施策となっています。						

6 施策の事後評価

現状認識 (施策をとりまく状況の変化や課題等)	新型コロナウイルスの影響に伴う勤務体制の制限や緊急事態宣言などに基づく自粛モードによって、循環バスの利用者数は減少となった一方で、鉄道の乗車人数は増え、公共交通の整備に満足している市民の割合も上昇しました。また、循環バスに係る乗り入れ、増便、ルート見直し、バス停配置などについての市民要望は多くなっています。
施策の推進に向けた今後の方針	令和3年度には、共和病院へ乗り入れするよう周辺も含めた整備するとともに、市民や関係機関の意見を聞き、地域の実情に応じて路線を見直し、より一層の利便性向上を図ります。